（仮称）汚泥再生処理センター整備事業

落札者決定基準書

令和８（2026）年７月

熊　谷　市

目　次

第１　落札者決定基準の位置づけ..... 1
第２　落札者決定の流れ..... 1
第３　審査体制 1
第４　資格審査 3
第５　提案内容の評価..... 3
第６　入札価格の審査..... 5
第７　総合評価 5
第８　落札者の決定..... 7

第１　落札者決定基準の位置づけ

（仮称）汚泥再生処理センター整備事業　落札者決定基準（以下「本基準」という。）は、熊谷市（以下「本市」という。）が実施する（仮称）汚泥再生処理センター整備事業（以下「本事業」という。）の事業者の選定を行うに当たり、「（仮称）汚泥再生処理センター整備事業審査会」（以下「審査会」という。）において、最も優れた入札参加者を選定するために定めるものである。

第２　落札者決定の流れ

入札に参加した業者の落札者決定に至るまでのフローを図 1 に示す。

本事業の入札参加者の審査は、第一次審査として入札参加資格の有無を判断する「資格審査」と、第二次審査として技術提案の内容を審査する「総合評価」の二段階で行う。

提案内容の審査は、技術審査と入札価格審査とし、技術審査は、本市が要求する技術提案事項について審査会が審査し、本基準書に基づき点数化を行う。また、入札価格審査は、入札書に記載された入札価格について、本基準に基づき点数化を行う。

本基準では、技術審査の得点と入札価格審査の得点を合計し、その合計が最も高かった入札参加者を最優秀提案者として選定するとともに、その他の順位を決定する。

第３　審査体制

審査会は、入札参加者から提出された技術提案書の審査を行う。

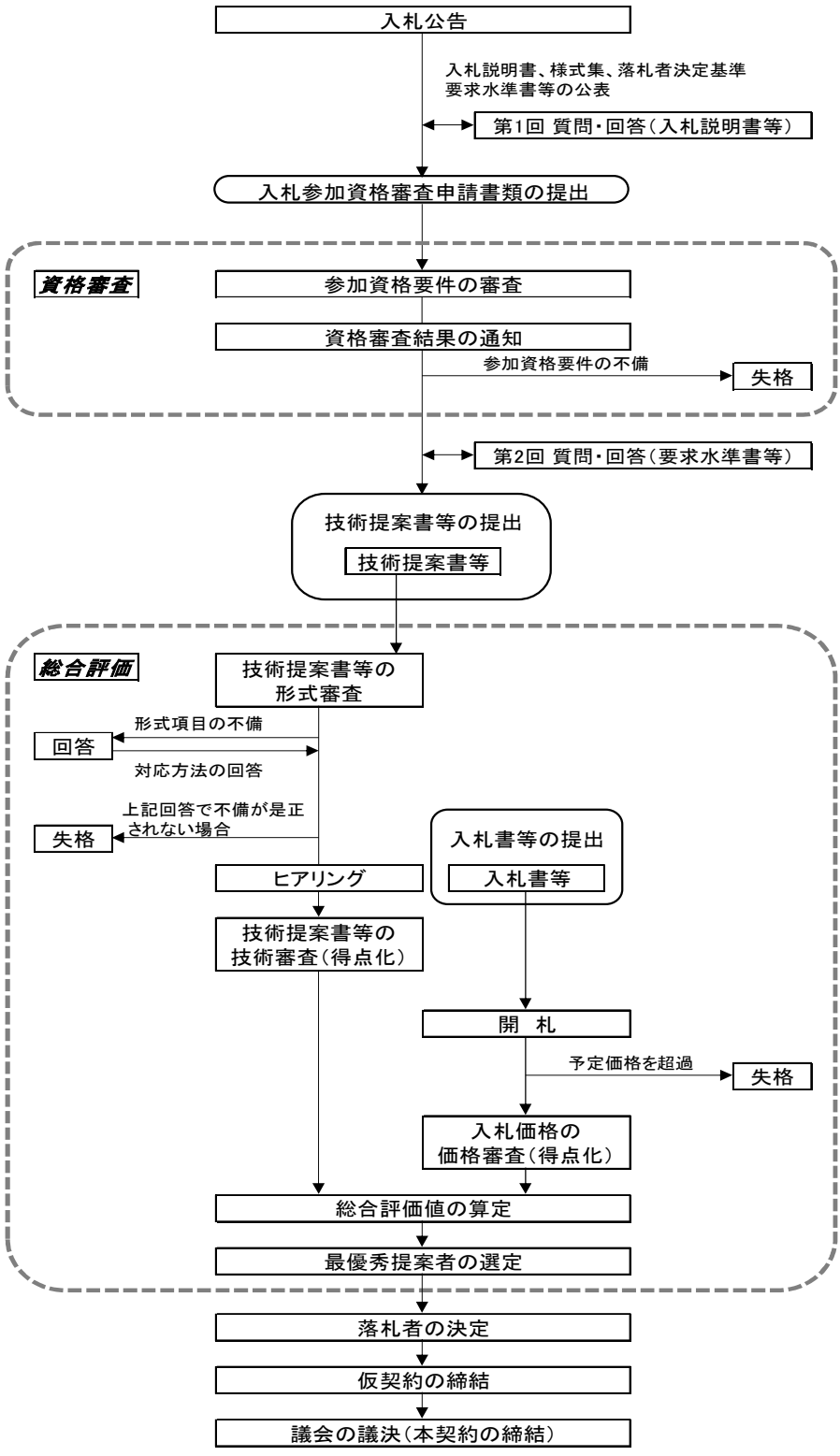


図 1　落札者決定のフロー

第４　資格審査

資格審査では、応募者からの入札参加資格審査申請書をもとに、参加資格要件を備えているかどうかを確認する。資格審査の結果、参加資格要件を満たしていない応募者は失格とする。

なお、資格審査に係る参加資格要件は、入札説明書第４　入札参加資格に示すとおりである。

第５　提案内容の評価

１　形式審査

形式審査では、本市が入札参加者の提案について、必要な資料が全て揃っているか、また、技術提案書の内容が要求水準書と整合しているかどうかなど、基礎的な事項を充足していることを確認する。確認の結果、提出書類について不備が認められなかった者及び本市が指定する期日までに、指摘箇所の改善対応が確認できた者を技術審査の対象とする。一方、指定期日までに、指摘箇所の改善対応が確認できなかった者は失格とする。

２　技術審査

技術審査では、本市が要求する技術提案事項を評価し、点数化する。これらの配点は、合計で 60 点とする。

(1)　審査項目の採点基準

技術提案事項の評価は、技術提案内容を表 1 の審査項目と配点に基づき点数化することにより行うものとし、各審査項目の点数化は表 2、表 3 の採点基準に従うものとする。なお、点数化の計算は小数点以下第 3 位を四捨五入した値とすることにより行う。

表 1　審査項目及び配点

分類	評価（審査）項目	評価（審査）基準	評価方法	配点	小計
事業者の実績等	建設実績	同種工事について、単独企業又はJVの代表構成員として平成28年度以降に完工した実績件数 ※同種工事：循環型社会形成推進交付金事業で資源化方式が「助燃剤化方式」 ※規模は不問	定量	4	7
	配置予定技術者	配置予定技術者の施工実績として、以下に挙げる項目をいくつ満たしているか。 ・監理技術者として平成28年度以降に汚泥再生処理センターの新設工事実績 ・同一敷地内で既存施設を稼働させながら実施した工事実績 ・災害対策工事を伴った汚泥再生処理センターの工事実績	定量	3	
全体計画	全体配置計画	敷地の効率的な利用を図り、機能性・安全性を確保した合理性の高い提案がなされているか。	定性	4	10
	車両動線	収集車両、メンテナンス車両、薬品搬入車両、資源物運搬車両、職員車両、来客車両等の動線が錯綜せず、使い易い動線となっているか。	定性	3	
	作業動線	各室及び各設備について作業員・見学者を考慮した合理的な動線計画の提案がなされているか。	定性	3	
環境対策	周辺環境との調和	施設の外観・高さ等、景観に配慮し、周辺環境との調和のとれた計画になっているか。	定性	3	6
	公害対策	工事中及び稼働時における騒音、振動、悪臭について、環境負荷の軽減の具体的な提案がなされているか。	定性	3	
安定稼働	負荷対策	長期的・短期的なし尿処理等の量的・質的変動に対して具体的な対応策が提案されてるか。	定性	10	10
維持管理性	維持管理性	定期点検・補修整備スペースの確保等、維持管理性に配慮した合理的な提案がなされているか。また、将来的な長寿命化工事等が容易に行えるように配慮された提案がなされているか。	定性	4	8
	維持管理経費	省エネルギー化等ライフサイクルコスト（電気代・薬品費・修繕費等）の低減を考慮した具体的な提案がなされているか。	定性	4	
工事計画	全体工程	全体の工事内容を理解し、工期遵守徹底に資する具体的で実効性の高い計画がなされているか。	定性	2	6
	放流管工事	確実性の高い工事計画がなされているか。	定性	2	
	安全対策	工事中の地域住民等への安全対策（交通誘導員に関する提案を除く）について、具体的な提案がなされているか。	定性	2	
災害対策	災害対策	施設の災害対策について、具体的で実効性のある提案がなされているか。	定性	3	3
地域貢献	地域貢献	地元企業との協力、連携、地元住民の雇用等、本工事を通じて地域経済の活性化、地域貢献について具体的な提案がなされているか。	定性	10	10
合　計					60

表 2　審査項目の採点基準その１（定量項目）

項目	判断基準	評価基準	配点
建設実績	同種工事について、単独企業又はJVの代表構成員として平成28年度以降に完工した新設工事実績件数 ※同種工事：循環型社会形成推進交付金事業で資源化方式が「助燃剤化方式」 ※規模は不問	4件以上	4.0
		3件	3.0
		2件	2.0
		1件	1.0
配置予定技術者	配置予定技術者の施工実績として、以下に挙げる項目をいくつ満たしているか。 ・監理技術者として平成28年度以降に汚泥再生処理センターの新設工事実績 ・同一敷地内で既存施設を稼働させながら実施した工事実績 ・災害対策工事を伴った汚泥再生処理センターの工事実績	3つ満たす	3.0
		2つ満たす	2.0
		1つ満たす	1.0
		該当なし	0.0

表 3　審査項目の採点基準その２（定性項目）

評価	判断基準	配点率
A	提案内容が非常に優れており、かつ、その効果が期待できる。	配点×1.00
B	提案内容が優れており、かつ、その効果が期待できる。	配点×0.75
C	提案内容の効果が期待できる。	配点×0.50
D	提案内容の効果がある程度期待できる。	配点×0.25
E	要求水準を満たしている程度	配点×0.00

第６　入札価格の審査

提出された入札価格が予定価格を超えていないことを確認し、超えている場合は失格とする。

入札参加者の入札価格は、以下の計算式により価格点に換算するものとし、点数化の計算は小数点以下第 3 位を四捨五入した値とすることにより行う。定量化限度額については、入札後に公表する。

１　最低入札価格 ＞ 定量化限度額の場合
　価格点 ＝ 配点（ 40 点 ）×（ 最低入札価格 ÷ 各入札参加者の入札価格 ）
２　最低入札価格 ≦ 定量化限度額の場合
　価格点 ＝ 配点（ 40 点 ）×（ 定量化限度額 ÷ 各入札参加者の入札価格 ）
　※定量化限度額以下で入札した参加者の得点は 40 点とする。

第７　総合評価

技術審査の評価点と入札価格審査の評価点を合計して総合評価する。なお、総合評価の満点は 100 点となる。

表 4　総合評価の審査項目と配点

分類		評価（審査）項目	評価（審査）基準	評価方法	配点	小計
技術審査	事業者の実績等	建設実績	同種工事について、単独企業又はJVの代表構成員として平成28年度以降に完工した実績件数 ※同種工事：循環型社会形成推進交付金事業で資源化方式が「助燃剤化方式」 ※規模は不問	定量	4	7
		配置予定技術者	配置予定技術者の施工実績として、以下に挙げる項目をいくつ満たしているか。 ・監理技術者として平成28年度以降に汚泥再生処理センターの新設工事実績 ・同一敷地内で既存施設を稼働させながら実施した工事実績 ・災害対策工事を伴った汚泥再生処理センターの工事実績	定量	3	
	全体計画	全体配置計画	敷地の効率的な利用を図り、機能性・安全性を確保した合理性の高い提案がなされているか。	定性	4	10
		車両動線	収集車両、メンテナンス車両、薬品搬入車両、資源物運搬車両、職員車両、来客車両等の動線が錯綜せず、使い易い動線となっているか。	定性	3	
		作業動線	各室及び各設備について作業員・見学者を考慮した合理的な動線計画の提案がなされているか。	定性	3	
	環境対策	周辺環境との調和	施設の外観・高さ等、景観に配慮し、周辺環境との調和のとれた計画になっているか。	定性	3	6
		公害対策	工事中及び稼働時における騒音、振動、悪臭について、環境負荷の軽減の具体的な提案がなされているか。	定性	3	
	安定稼働	負荷対策	長期的・短期的なし尿処理等の量的・質的変動に対して具体的な対応策が提案されてるか。	定性	10	10
	維持管理性	維持管理性	定期点検・補修整備スペースの確保等、維持管理性に配慮した合理的な提案がなされているか。また、将来的な長寿命化工事等が容易に行えるように配慮された提案がなされているか。	定性	4	8
		維持管理経費	省エネルギー化等ライフサイクルコスト（電気代・薬品費・修繕費等）の低減を考慮した具体的な提案がなされているか。	定性	4	
	工事計画	全体工程	全体の工事内容を理解し、工期遵守徹底に資する具体的で実効性の高い計画がなされているか。	定性	2	6
		放流管工事	確実性の高い工事計画がなされているか。	定性	2	
		安全対策	工事中の地域住民等への安全対策（交通誘導員に関する提案を除く）について、具体的な提案がなされているか。	定性	2	
	災害対策	災害対策	施設の災害対策について、具体的で実効性のある提案がなされているか。	定性	3	3
	地域貢献	地域貢献	地元企業との協力、連携、地元住民の雇用等、本工事を通じて地域経済の活性化、地域貢献について具体的な提案がなされているか。	定性	10	10
	合　計					60
入札価格審査	入　札　価　格					40
合　計						100

第８　落札者の決定

入札参加者の提案内容に対して、技術提案内容について点数化したものと入札価格について点数化したものを合計し、その合計が最も高かった入札参加者を最優秀提案者として選定するとともに、その他の入札参加者の順位を決定する。

総合評価による得点の最も高い入札参加者が 2 者以上であるときは技術審査の評価点が最も高いものを最優秀提案者とし、技術審査の評価点が同点の場合は、当該入札者にくじを引かせて最優秀提案者を選定する。なお、当該入札者がくじ引に参加できないときは、入札事務に関係のない職員に引かせて決定するものとする。

本市は、審査会による審査結果を踏まえ、落札者を決定し、その結果を入札参加者に通知するとともに公表する。